

# ROSE

文化情報誌  
ロゼ

2004 SPRING Vol.47

ROSE THEATRE  
ART INFORMATION  
OF FUJICITY  
CULTURE MAGAZINE  
ROSE



ロゼの片隅

INTERVIEW

美輪明宏

EVENT CALENDAR 2004

粋な大人時間

特集 歌舞伎入門

東京サギまがい第1回ロゼシアター公演

The  
舞台裏 テレビの時間

平成15年度後期事業をふりかえる

フラッシュバック

REPORT MAYコンサートスペシャル「華」

ピックアップアーティスト

ロゼの素顔



# 明宏 美輪

Interview  
インタビュー

「美輪明宏」プロフィール  
一九三五年、長崎市生まれ。十七歳でプロ歌手としてデビュー。「メケメケ」、「ヨイトマケの唄」などの大ヒット曲を作る。演劇においても「毛皮のマリー」、「黒蜥蜴」「椿姫」等を上演し、その妖艶な演技で大絶賛を受ける。「紫の履歴書」「天声美話」など著書も多く多方面で活躍中。



## ロゼの片隅

#1 大入袋 (おおいりぶくろ)



会館1階事務室の一角にひっそりと並ぶ大入袋。自主事業公演のチケットが完売になった場合のみ、すべての出演者とスタッフにふるまわれる縁起物。それぞれ表書きに公演名と日付が記されているが、開館当初のものは既に退色し、なるほど10年の歳月を思わせる。しかしこの袋に込められたもの——それは、アーティストの汗であり、観客の感動であり、我々スタッフの誇りである——は、決して色褪せることはない。

11年目、新たな飛躍の年である。

### Contents

- ロゼの片隅 #1 大入袋 ..... 1
- INTERVIEW 美輪明宏 ..... 2  
力の源は「自由主義」……?
- EVENT CALENDAR 2004 (平成16年度事業情報 H17年3月まで)  
● 情報先取り!今年も魅力あるイベント満載! ..... 5
- 粋な大人時間  
● 特集 歌舞伎入門 歌舞伎の世界をもっと解りやすく。 ..... 7
- The 東京サギまがい第1回ロゼシアター公演  
● 舞台裏 テレビの時間 1.16fri-17sat ..... 9  
脚本/ダンカン ロゼシアターを  
演出/須間一彌・ダンカン 爆笑の渦が巻き込んだ  
音楽/グレート義太夫
- 平成15年度後期事業をふりかえる  
● フラッシュバック ..... 11  
ロゼシアター 平成15年度後期自主事業2003年9月~2004年2月
- REPORT MAYコンサートスペシャル「華」 ..... 12  
◆ミュージカルスクールVol.4募集
- ピックアップアーティスト ..... 13  
◇原田一雄氏/富士高校演劇部顧問・演出家  
◇富士フィルハーモニー管弦楽団
- ロゼの素顔「レストラン・ロゼおすすめメニュー」 ..... 14  
\*編集後記\*



# EVENT CALENDAR 2004

## 12 DECEMBER

**12/5 SUN** ヤングふじ寄席②  
小ホール  
開場/13:30 開演/14:00  
均一/1,000円(自由)  
チケット発売日未定

**12/16 THU** JIS企画「マダラ姫」  
脚本:竹内統一郎  
出演:佐野史郎、小日向文世、加藤紀子、広岡由里子 他  
中ホール  
1階席/6,000円 2階席/5,000円 学生(2階席のみ)/2,500円(指定)  
チケット発売日  
ロゼ会員 8/28(土)12:00~  
一般 8/29(日)9:00~

**12/18 SAT** 「サウンド・オブ・ジョイ」  
クリスマスライブ  
中ホール  
開場/15:30 開演/16:00  
均一/2,500円(自由)  
チケット発売日9月下旬予定

## 1 JANUARY

**1/15 SAT** 東京サギまがい ロゼシアター第2回公演  
脚本:ダンカン 演出:須間一彌 音楽:グレート義太夫  
小ホール  
開演時間未定  
前売り/3,000円 当日/3,500円  
学生/1,500円(自由)  
チケット発売日10月上旬予定

## 2 FEBRUARY

**2/3 THU** 鮫島有美子の「夕鶴」  
大ホール  
開場/18:30 開演/19:00  
S席/7,000円 A席/6,000円 学生均一/3,000円(指定)  
チケット発売日  
ロゼ会員 10/9(土)12:00~  
一般 10/10(日)9:00~

**2/6 SUN** ヤングふじ寄席③  
小ホール  
開場/13:30 開演/14:00  
均一/1,000円(自由)  
チケット発売日未定

**2/11 FRI** 富士クラシック協会  
コンサート  
小ホール  
開場/13:30 開演/14:00  
均一/1,000円(自由)  
チケット発売日未定

## 3 MARCH

**3/5 SAT** 新進アーティスト作品展  
—Art Generation 2005—  
展示室  
10:00~19:00

**3/13 SUN** ロバの音楽座 愉快的コンサート  
小ホール  
1回目 開場/12:30 開演/13:00  
2回目 開場/15:30 開演/16:00  
均一/2,000円(自由)  
チケット発売日  
ロゼ会員・一般共 11/27(土)9:00~



## 8 AUGUST

**8/4 WED** 子供のためのコンサート  
協力:富士クラシック協会  
小ホール  
開場/10:30 開演/11:00  
整理券

**8/13 FRI** 一龍斎貞水 立体怪談  
中ホール  
開場/18:30 開演/19:00  
1階席/3,000円 2階席/2,500円(指定)  
チケット発売日  
ロゼ会員 4/24(土)12:00~  
一般 4/25(日)9:00~

## 10 OCTOBER

**10/22 FRI** 伊勢正三プロデュース  
ロゼフォークプラザ2004  
大ホール  
開場/18:30 開演/19:00  
S席/5,000円 A席/4,000円(指定)  
チケット発売日/6月下旬予定

**10/26 TUE** アジアの風シリーズVI  
中国発スペシャル  
チャイニーズ・アクトバット  
「DRAGON」  
中ホール  
開場/18:30 開演/19:00  
1階席/3,000円 2階席/2,000円  
学生均一/1,000円(指定)  
チケット発売日  
ロゼ会員 6/12(土)12:00~  
一般 6/13(日)9:00~

## 11 NOVEMBER

**11/1 MON** ウィーン交響楽団  
大ホール  
開場/18:30 開演/19:00  
S席/13,000円 A席/11,000円  
B席/9,000円 学生均一/5,000円(指定)  
チケット発売日  
ロゼ会員 7/3(土)12:00~  
一般 7/4(日)9:00~

**11/7 SUN** ヤングふじ寄席①  
小ホール  
開場/13:30 開演/14:00  
均一/1,000円(自由)  
チケット発売日未定

**11/18 THU** ベルリン弦楽四重奏団  
小ホール  
開場/18:30 開演/19:00  
一般/3,800円 学生/2,000円(自由)  
チケット発売日  
ロゼ会員・一般共 7/10(土)9:00~

**11/20 SAT** 美輪明宏コンサート  
大ホール  
開場/18:00 開演/18:30  
S席/6,000円 A席/5,000円(指定)  
チケット発売日  
ロゼ会員 8/7(土)12:00~  
一般 8/8(日)9:00~  
※両日とも電話受付のみ  
0545-60-2500

■チケットのお求め・お問い合わせは  
**0545-60-2500**  
ロゼ・チケットセンター  
(9:00~19:00)  
(財)富士市文化振興財団  
富士市夢原町1750番地



## 5 MAY

**5/2 SUN** サンリオファミリーミュージカル  
「思い出を売る店」  
大ホール  
午前の部 開場/10:30 開演/11:00 午後の部 開場/13:30 開演/14:00  
均一/2,800円(指定)  
※1才未満で、ひざ上鑑賞の場合は無料  
好評発売中

**5/5 WED** チョン・ミョンファン指揮  
東京フィルハーモニー交響楽団  
大ホール  
開場/15:00 開演/15:30  
S席/10,000円 A席/8,000円 B席/6,000円  
学生(全席均一)/3,000円(指定) 好評発売中

**5/28 FRI** アジアの風シリーズIV  
「天平楽府コンサート」  
中ホール  
開場/18:00 開演/18:30  
一般/4,000円 学生/2,000円(指定)  
好評発売中

**5/30 SUN** 2004 MAYコンサート  
小ホール  
開場/13:30 開演/14:00  
均一/1,000円(自由)  
チケット発売日 ロゼ会員・一般共 4/20(火)9:00~

## 6 JUNE

**6/11 FRI** ザ・タイタニックバンド  
「イ・サロニスティ」(ピアノ五重奏)  
中ホール  
開場/18:30 開演/19:00  
一般/4,000円 学生/2,000円(指定)  
好評発売中

**6/23 WED** ふじ少年少女芸術劇場 中学生招待コンサート  
演奏:新日本フィルハーモニー交響楽団  
大ホール

**6/26 SAT** HIROSHI PIANO LIVE 2004  
中ホール  
開場/18:30 開演/19:00  
一般/3,000円 学生/1,500円(指定)  
好評発売中

## 7 JULY

**7/9 FRI** ふじ少年少女芸術劇場 小学生招待コンサート  
演奏:静岡交響楽団  
大ホール

**7/15 THU** 松竹大歌舞伎 四代目尾上松緑襲名披露公演  
中ホール  
昼の部 開場/13:00 開演/13:30  
夜の部 開場/17:30 開演/18:00  
1階席/6,000円 2階席/4,000円 学生(2階席のみ)/2,000円(指定)  
好評発売中

**7/29 THU** アジアの風シリーズV  
インドネシア発「スアール・アゲン」  
大ホール  
開場/18:30 開演/19:00  
均一/4,000円 学生/2,000円(指定)  
好評発売中

**7/31 SAT** 青少年サマーミュージカルスクール  
Vol.4発表会  
中ホール  
開場/開演/未定  
整理券



■プレイガイド  
【沼津地区】●マルサン書店沼津仲見世店 055-963-0350  
【富士宮地区】●カフエ書店 富士宮・宮原店 0544-24-7160  
●ユニーサンテラス富士宮店 0544-24-6777(代)  
プレイガイド (オールジャンル)受付ダイヤル) 0570-02-9999  
※インターネットで公演情報をご覧いただけます。  
ロゼシアターホームページアドレス http://rose-theatre.jp  
※学生席・団体割引・車椅子席は、ロゼ・チケットセンターへお問い合わせ下さい。  
※未就学児は必ず保護者同席下さい。  
※託児サービス(2歳以上の未就学児)は公演の1週間前までに、電話で予約受付  
致します。

# 歌舞伎のいろは



「歌舞伎」と「ワケ」。「難」。「退屈」というイメージをお持ちでないですか？確かにわかりにくい所もあります。でも「歌舞伎なんて…」という気持ちを捨てて、まずは劇場で生の舞台を観てみませんか？そして、「歌うた」「舞いまい」「伎」「わざ」を堪能してください。その前に、歌舞伎の世界を少し紹介。

## 歌舞伎は女性が始めたって本当？

本当です。世界に誇る日本の伝統芸能「歌舞伎」は、1603年、出雲大社の巫女などと呼ばれる阿国おくに、「出雲阿国いすものおくに」が京都四条河原で「かぶき踊り」を興行した事に始まると言われています。これは今日のレビューのようなものだったそうで「遊女歌舞伎」と呼ばれていました。しかし、風紀を害するとの理由から、1629年に禁止されました。そして、女性の役者が舞台から姿を消すと、美少年が演ずる「若衆歌舞伎」が台頭してきました。しかし、1652年にこれも同じ理由で禁止となり、現代の歌舞伎の原型である「野郎歌舞伎」が始まりました。また、歌舞伎の語源は、自由奔放、新奇で異様、ひととき目立つという「傾くかぶ」という言葉からきたと言われています。



## 初めての歌舞伎観賞など、やっぱり勉強して行かなければ理解できないの？

何の予備知識がなくとも、テレビで見たことのある役者さんを生で見たり、きらびやかな着物を眺めたり、三味線や唄を聞くだけでもとても楽しいものです。しかし、せっかく時間を作ってお金を払って観るのなら、勉強して観た方がより楽しめるのは間違いありません。でも、家で勉強してこなくても大丈夫。余裕を持って劇場に来て、入り口で配布されるパンフレットや販売しているパンフレットに目を通して下さい。パンフレットには、配役やあらすじが載っていますからそれだけでも十分に楽しめます。



独特の化粧は何て言うの？  
これは「隈取りくまどり」といいます。いろいろな種類がありますし、それぞれに名前がついているので、全部を覚えるのはとても大変なことです。でもこれだけ知っていただければ十分です。  
紅(べに)・赤(あか)・英雄(ゆうゆう)・正義(せいぎ)・勇氣(ゆうき)・藍(あじ)・極悪人(ごくあくにん)・邪悪(じあく)・陰険(いんけん)・代赭(だいせつ)・妖怪変化(ようかいへんげ)・記号みたいなものですから簡単ですね。

## 上演中に「〇屋」と叫ぶのはなぜ？

歌舞伎上演中に舞台に向かって「成田屋」や「音羽屋」と声をかけているのに遭遇したことありませんか？地方公演ではあまり見受けられませんが、歌舞伎座などでは絶妙のタイミングでかかります。これは、「大向こう」という一般的に「屋号を叫びます。芝居の雰囲気や盛り上げ、舞台と客席、役者と観客を一体化させる大事な演出の一つなのです。しかし、声の掛け方にもいろいろな約束事がありますので、くれぐれも注意を。



## 観劇の服装は？ 履物が常識？

そんなことはありません。ほとんどの人が普通の洋服です。スーツをバリツと着ている人もいれば、ジーンズ姿の人もいます。さらに自分の気分を盛り上げたいなんて思う方は是非着物がどうぞ。それに、着物を召した方が、いらつやれば、客席も華やかになり、舞台もより一層盛り上がりがあります。

## イヤホンガイドって何ですか？

歌舞伎の台詞は言葉が難しかったり、意味が通じにくいことがしばしばあります。そんな時、お芝居に合わせてタイミングよく台詞の説明から着物や所作の説明までしてくれるのがイヤホンガイドです。



初心者の方はもちろん、通う方でも借りる方が増えているそうです。ロゼシアターでの公演でも貸し出したします。料金は使用料600円と、とてもお得です。保証金1,000円が必要ですが、器械返却時にお返しします。普通に見ているよりもとても解りやすく、歌舞伎通になつたような気分が味わえるかもしれませんよ。

## 襲名披露公演って何ですか？

歌舞伎の世界で「スター」になるためには、名門に生まれるか名門の養子になるかというほぼ2つの道しかありません。歌舞伎の人気役者は、江戸時代から今日に至るまで、師匠や父兄の名前を受け継いでいます。そして、役者としての実力や人気が高くなるにつれて、その名前が変わります。このしくみを「襲名」といいます。市川團十郎、尾上菊五郎、中村歌右衛門など大きな名跡(なづき)の家代々に伝わる名前では、数段階の名前を経て「襲名」にいたる場合が多いので、二人の役者が一生の間に複数回の改名をすることも珍しくはありません。



## 歌舞伎の文字って不思議な形だけ？

これは「勘亭流(かんでいりゅう)」といえます。1779年、江戸の書家「岡崎屋勘六」が中村座の看板等の為に書いたのが始まりで、これが大評判となり全国の歌舞伎小屋に伝わり定着しました。またこの文字には以下のような工夫による願いが込められています。  
一、文字の線を太くして隙間余白を少なくする。  
二、客席も隙間なく大入り満席になるように。  
三、文字に丸みを持たせ線を尖らせない。  
四、興行の無事円満を図る。  
五、はねるところは内側にはねる。  
六、お客さんを内側に集め入れれる。

## 歌舞伎十八番って良く聞けど？

七代目市川團十郎が初代以来受け継がれてきた市川家の得意芸を18演目選び、家の芸として定めたものを「歌舞伎十八番」といいます。  
歌舞伎の代表作、というような意味合ではないので誤解のないように。



## 歌舞伎十八番

- 不敵(ふてき)
- 鳴神(なるかみ)
- 暫(しばらく)
- 不動(ふどう)
- 象引(ぞうひき)
- 勘十郎(かんとしろう)
- 助六(すけむす)
- 外郎元(げいろうもと)
- 矢の根(やのね)
- 押戻(おしもど)
- 景清(けいせい)
- 関羽(かんぶ)
- 七面(ななめん)
- 毛抜(けぬき)
- 解脫(げだつ)
- 蛇柳(へびやなぎ)
- 鎌鼬(かまごり)



市川猿之助歌舞伎公演 平成13年11月9日 ロゼシアター中ホール

## 公演情報 松竹大歌舞伎 四代目尾上松緑 襲名披露公演



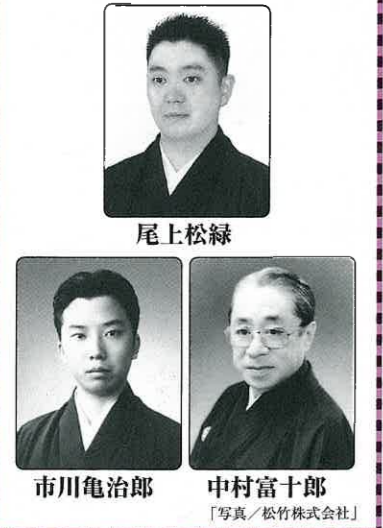
- 一、義経千本桜 一幕  
川連法眼館の場  
新古演劇 常磐津連中 十種の内 身替座禅 長唄囃子連中
- 二、四代目尾上松緑 一幕  
襲名披露 口上
- 三、新古演劇 常磐津連中 十種の内 身替座禅 長唄囃子連中

- 主な出演者
- 辰之助改め 尾上松緑
  - 中村富十郎
  - 坂東彦三郎
  - 中村信二郎
  - 市川亀治郎
  - 坂東亀三郎
  - 坂東亀寿

2004年7月15日(木)  
昼の部 開場 13:00 開演 13:30  
夜の部 開場 17:30 開演 18:00

●入場料(全席指定)  
1階席:6,000円  
2階席:4,000円  
(学生:2,000円)

●会場/ロゼシアター 中ホール



「歌舞伎名作事典」(演劇出版社)  
「歌舞伎通になる本」小山親翁(グラフ社)  
「歌舞伎がわかる」(朝日新聞社)



ロゼシアターを爆笑の渦が巻き込んだ。

「東京サギまがいって何？」  
「ダンカンなら知っているけど・・・」  
「面白いのかな」「テレビの時間」  
「コメディだって」  
「コメディって何」  
「笑える演劇でしょ」  
「そうなの」  
「そうだよ」  
「笑えるんだ・・・」

富士のお客さんは暖かいから  
こちらにも演じやすかったよ。

東京サギまがいロゼシアター第一回公演「テレビの時間」終演。客席からは、ブライポーの声、そしてスタンディングオベーション。こそなかったものの、しばらくの間大きな拍手が鳴り響いていた。公演中はあちらこちらから絶えず笑い声が聞こえ、またカーテンコールでは脚本を書いたダンカン氏が舞台上に登場し、劇団員と三十分にもわたる大笑トークを披露。カーテンコールというよりも、「第二部・ダンカンとゆかいな仲間たちによるトークショー」というタイトルをつけたくなるほどの時間を提供してくれた。そして、ダンカン氏を始め全出演者がロビーにてお客様をお見送り、記念撮影にも気軽に応じてくれるなど、アットホームな風景も見られた。

「東京サギまがい」は、本作品が十四本目となり、東京においては着実に集客を増やしつつあるのだが、ロゼシアター公演のチケット発売当初は、この名前を知る人は少

「東京サギまがい」って？

ここで、「東京サギまがい」について、少し解説。脚本は、すべて「たけし軍団」のダンカン氏の書き下ろし。時事ネタを取り入れ、鋭い視点で描かれた世界は、笑うだけ笑わせて最後にはホロリとさせてしまう、ダンカンマジックといばいのハートウォーミングコメディ。音楽は、同じく「たけし軍団」のグレート義太夫氏。そのメロディーは見かけによらず（失礼）繊細で、耳に心地よく、ストーリーにピッタリとはまって物語を盛り上げる。そして演出は、役者でもある須間一彌氏が担当。コントで培われた笑いのセンスを生かし、各役者の個性を余すことなく演出し、ダンカンの書く世界を東京サギまがいワールドへと描く。この三位一体攻撃こそが東京サギまがいのパワーの源であり、そしてこの三位一体攻撃に各役者陣の個性的な演技が加わることによって、最強のそして最笑のステージが出来上がるのだ。



●演出・出演の須間一彌氏。上演中は見られない真剣な表情で演出をする。

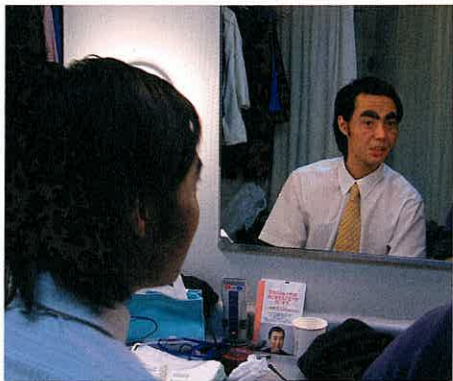
なく、というよりほとんど皆無に等しい劇団だった。しかし、終演後の反響は大きく、アンケートにも「すごく面白かった」「また観たい」という声が多く寄せられ、初の地方公演である記念すべきロゼシアター第一回公演は大成のうちに終了したのだった。



●大道具の搬入から設営まで、なんでも自分達で行う劇団員。その熱い思い入れが感動の舞台をつくる。



●本番前のリハーサル。さっきまでスタッフだった劇団員も、舞台上になると役者の顔になる。



●いよいよ本番直前。メイクも自分達で行い、気分も徐々に高まってくる。さあ、いよいよ本番だ!!

またロゼシアターでやりたい。

大概の劇団がそうであるように、劇団員は役者をやりながらスタッフもこなす。仕込み開始時刻には全員集合で大道具を搬入し、小道具を揃え、衣裳をハンガーに吊るす。それが終わればリハーサルをして本番、そして片付け。体力勝負の仕事である。富士では珍しい大雪の日を含めた二日間全二回公演。外の寒さとは裏腹に、会場内は観客の笑いが生み出す熱気が溢れていた。そして劇団員は「富士市のお客さんはすごく暖かった。」「こちらにも演じやすかった。」「またロゼシアターでやりたい。」と熱く語った。



# MAYコンサートスペシャル「華」

2004年3月6日(土)・7日(日)

毎年5月に開催している、富士市出身の新人演奏家による「MAYコンサート」も、過去12回を数え、総勢118名の演奏家にご出演いただきました。今回ロゼシアター開館10周年記念事業として行われた「MAYコンサートスペシャル「華」」は、その出演者自身が企画・運営・出演しました。そして、その演奏は、「MAYコンサート」出演時のフレッシュな演奏からダイナミックな演奏に変貌を遂げていました。そう、文字通り大輪の華を咲かせたのです。誌面では伝えきれない部分がありますが、2日間に渡り行われたコンサートの模様をご紹介します。

<b>アンサンブル</b>  西川 隼子(ヴォーカル) 甲斐佳奈(エレキギター)	<b>フルート独奏</b>  青木 奈都恵	<b>テューバ三重奏</b>  草分直樹 嶋津史 田代勝明	<b>ヴァイオリン独奏</b>  在原まどか	<b>ソプラノ独唱</b>  山口和香
<b>ピアノ独奏</b>  川崎 沙織	<b>アンサンブル</b>  石田 男子(クラリネット) 坂間ちえ(フルート) 熱田真樹(ピアノ)	<b>テノール独唱</b>  竹田 旬一	<b>フルート四重奏</b>  中川美恵 川口美奈子 山崎真奈美 仲澤智乃	<b>ヴァイオリン独奏</b>  田島 優子
<b>ピアノデュオ</b>  山本佳代 川崎伸子	<b>フルート四重奏</b>  西山久美子 川口千恵 廣野紀子 加藤朋子	<b>ソプラノ独唱</b>  望月 香里	<b>ピアノ独奏</b>  鈴木 智子	
<b>ソプラノ独唱</b>  畔高久美子	<b>ソプラノ独唱</b>  井出 雪子	<b>マリンバ独奏</b>  福沢 理紗	<b>アンサンブル</b>  甲田 裕香 物井光太郎(サクソフォーン) 川治恵美(ピアノ) 後藤真徳(ギター)	<b>フルート独奏</b>  木村 朱美枝
<b>メゾ・ソプラノ独唱</b>  鎌木 友美子	<b>トランペット二重奏</b>  高木真規子 加藤友美	<b>ピアノ連弾</b>  池田 智美 和田文恵	<b>ソプラノ独唱</b>  原 千尋	<b>2台8手</b>  鈴木智子 加藤聡子 山田琴未 堀田真弓

# Flash Back

## フラッシュバック

平成15年度 後期自主事業  
2003年10月▶2004年3月

平成15年度後期自主事業(10月~平成16年3月まで)を、それぞれの公演に寄せられたアンケートをもとにフラッシュバックしてみました。  
※サインは公演当日出演者からいただいたものです。

<b>ヤングふじ寄席</b> (全3回) 出演:立川らく八・立川らく次 立川志らへ・立川らく太 ●昔一生懸命努力している真面目さが伝わってきます。出世が楽しみ。●なかなかよそには無い企画で、寄席が好きになった。 9/21 日曜日 12/7 日曜日 小ホール 2/8 日曜日	<b>イツセー尾形の とまらない生活 2003 in 静岡</b> ●爆笑させていただきました。やっぱり笑って大事です。ね、体に心にも朱音をいただいた感謝です。 小ホール 10/2 木曜日 10/3 金曜日	<b>アジアの風シリーズⅢモンゴル発の どうた「タルバガン」</b> ●美しい、神秘的な歌声に感動しました。自然に思われたモンゴル人の心の熱かきと思われ。                 小ホール 10/4 土曜日
<b>鼓童 ONE EARTH TOUR</b> ●ギョッと心臓をつかまれたような興奮と緊張感あふれるステージでした。 大ホール 10/14 火曜日	<b>小原孝&amp;佐山雅弘 ピアノ de デュオ</b> ●魔法の指を持っているようなお二人のピアノで時には力強く、また時には繊細に奏でる音楽は素晴らしいです。 中ホール 10/24 金曜日	<b>NHK交響楽団コンサート</b> 指揮:準・メルクル ピアノ:ルドルフ・フッフビナー ●「はらの騎士」はロゼ開館10周年公演にふさわしい曲目でした。準・メルクルさん素晴らしい。フッホー! ●ピアノの息のあったN響。素晴らしい音色に身震いする感動をおぼえました。 大ホール 11/2 日曜日
<b>ブロードウェイ ミュージカル カンパニー</b> ●ダンスと歌唱力の迫りに終始圧倒されてしまいました。ベストヒットバムのようなプログラムで懐かしい曲に再会することができました。 大ホール 11/6 木曜日	<b>クイケン・クワルテット コンサート</b> ●古楽器の美しい音色に魅せられた。まさに聴しの音楽そのもの。このアンサンブルは感情豊かで心をゆらしてくれる。 小ホール 11/22 土曜日	<b>音楽劇「兵士の物語」</b> 出演:西村雅彦・西島千博 西本智実 他 ●「ソレレ」と「音楽」と「芝居」、面白かつコンビネーションでした。 ●本物の「感動」といふ感じの舞台でした。 中ホール 11/29 土曜日
<b>めざましクラシックス in Fuji</b> 出演:高嶋ちさ子 軽部真一・衆生たかお ●素敵な演奏。楽しいトークがあった。1時間の2時間でした。 ●知っている曲が多く、肩をはずに聴きました。 大ホール 12/13 土曜日	<b>アンサンブル of トウキョウ</b> ●日曜の午後のひととき、アットホームな演奏を楽しみました。 小ホール 1/18 日曜日	<b>ディズニー・オン・クラシック ~まほうの夜の音楽会~</b> ●ディズニーランドにいるような気分でした。 ●感動のひとときにつきます。幸せなひとときでした。 大ホール 1/25 日曜日
<b>鬼太鼓座 LIVE TOUR 2003-2004 「同心連心」</b> ●パワフルな演奏、リズム感、パフォーマンスとどれもとっても良かったです。 ●鬼太鼓座の名を世界に広めて下さい。 大ホール 2/21 土曜日	<b>ふじ寄席「立川談志独演会」</b> ●聞く者を独特な話ワールドに引き込む話術。はやはり一流の証か! ●家元、ありがとうございました。 中ホール 2/22 日曜日	<b>森山良子コンサートツアー 2003-2004</b> ●癒されたやさしい歌声、ステキなトーク、素晴らしい音楽。期待通りの素晴らしいコンサートでした。 ●心がほんわか暖かくなりました。 大ホール 2/27 金曜日

## 青少年サマーミュージカルスクールVol.4 参加者募集

ロゼシアター夏の恒例事業となっている「青少年サマーミュージカルスクール」も今年で4回目! ムジカルに興味があるみんな、集まれ!!

<b>募集要項</b> 応募資格 / 富士市在住の小学校4年生から高校3年生(平成16年4月1日現在)でミュージカルに興味があり、全日程に参加できる方。 参加費 / 3,000円(開校式に受付までご持参下さい。) 募集定員 / 50名(応募者多数の場合は抽選となります。) 会場 / 第1練習室、リハーサル室、中ホール 他 講師 / 三浦克也(劇団シアタージャパン代表)	<b>開校式</b> 6月 5日(土) 13:00~17:00 <b>基礎練習</b> 6月 6日(日) 10:00~16:00 6月12日(土) 14:00~17:00 6月13日(日) 10:00~16:00 6月20日(日) 10:00~16:00 7月 25日(日) 13:00~17:00 7月26日(月) 10:00~16:00 7月28日(水) 10:00~16:00 7月27日(日) 10:00~16:00 7月 3日(土) 13:00~17:00 7月 4日(日) 10:00~16:00 7月10日(土) 13:00~17:00 7月29日(木) 10:00~16:00 7月30日(金) 10:00~16:00 <b>課題発表</b> 7月31日(土) 開演時間未定 中ホール ※基礎練習およびスクールの時間に変更になる場合があります。	
<b>応募方法</b> ロゼシアター1階事務室備え付けの応募用紙に必要事項を記入のうえ直接持参して下さい。 <b>応募期間</b> 平成16年4月24日(土)~5月9日(日)まで <b>お問い合わせ</b> 財団法人富士市文化振興財団 事業課事業担当 〒416-0953 富士市藤原町1750番地 TEL/0545-60-2510 FAX/0545-60-2505		

●ご自身の演劇歴は？  
 大学卒業後、東京の劇団文化座で演出の修行をし、その後、帰ってきて高校教員になりました。前任の富士東高で始めて演劇部顧問になり、富士高に来て五年目の今年、関東大会に出場しました。

●プロデュース公演を始められたきっかけは？  
 お芝居を見ていただく以上、感動がなければいけないと思います。だけど、どんな芝居でも、お客さんは「良かったよ」と言ってくれるんです。皆さん優しいですから(笑)。でも、それでは駄目なんです。だから、この富士市で、自分の作品でお客さんの感動を実現できたら、と思ったんです。でも大変ですよ、二年連続で入院しましたし(笑)。でも楽しいですね、芝居大好きですから。



■富士高校演劇部顧問で演出家の原田氏

●今後の抱負をお聞かせ下さい。  
 高校生との演劇を、一回一回、楽しみたいですね。そうすれば生徒もかけがえのない思い出が出来ますし。それから、芸術を愛



演劇に人生をかけようという時期がありました。

富士高校演劇部顧問・演出家

第五回原田一雄プロデュース公演  
 「藪の中」(芥川龍之介「藪の中」より)  
 脚本 龍下辰男 演出 原田一雄  
 2004年8月18日(土)・19日(日) ロゼシアター小ホール  
 開演時間 入場料は未定 ※10月には浜松でも上演予定  
 第一回(2000年8月) 井上ひさし「父と暮らせば」  
 第二回(2001年8月) 松田正隆「明日は風のない日」  
 第三回(2002年9月) 土田英生「初恋」  
 第四回(2003年9月) 翠野田作「ふるふる」(山嵐の橋)

# 富士市内唯一のオーケストラ

## 富士フィルハーモニー管弦楽団



富士フィルハーモニー管弦楽団、通称「富士フィル」は、市内唯一のオーケストラ。一九八五年の創設以来、定期演奏会は24回を数える。富士フィルの公式ホームページを見ると、過去に取り組んだ名曲、大曲が掲載されており、名を連ねるトップクラスの指揮者、ソリストたちは、この楽団の輝かしい歴史を物語る。

最近の活動について、現在運営委員長を務めている山下和義さん。「今は七月の定期演奏会に向けて練習の真最中。指揮者に田久保裕一先生、ソリストに富士市出身のヴァイオリニスト、中村真紀子さんをお迎えします。田久保先生は非常に情熱的な指揮をなさる方なので、どんなふうにならうか、とていいていくのか、とても楽しみです」と笑顔がこぼれる。市民オーケストラとして富士市出身の演奏家と協働しながら、地域の音楽文化の発展を目指す。



■抱負を語る山下氏

第25回定期演奏会  
 7月17日(土) 開演19:00  
 指揮 田久保裕一  
 ヴァイオリン 中村真紀子  
 演奏曲目  
 プルッフ スコットランド幻想曲  
 シベリウス 交響曲第2番 ほか

詳しくは富士フィルホームページ  
<http://homepage2.nifty.com/Fuji-Phil/index.html>

Pick up artist

# 夜景も、なかなかテイステイ。



●母のロールケーキ

## レストラン「ロゼ」

「母のシロップを混ぜたスポンジケーキでムースと母をくみました。母の酸味とそれを取り巻く甘みが絶妙な母のロールケーキです。」と、笑顔で話してくれる福永博料理長。

「母をテーマにしたデザートは全部で6種類。定番のクレームブリュレも大人気です。」  
 ホテルブランド富士直営のレストラン「ロゼ」料理長自慢のロールケーキは、「春の和食バイキング」の期間、4月30日まで楽しめます。

「このお店の良い所はお客様の反応が早い所です。アンケートや対話の中で、こちらも楽しんでみながら、お店づくりをしています。」  
 料理だけでなくテーブルを囲む雰囲気まで演出してくれる「ロゼ」で、きれいな夜景と共に食事を楽しんでみてはいかがでしょう。

4/30FRIまで  
 時間制限60分  
 AM11:00~PM2:30  
 ●大人 ¥1,575  
 ●小学生 ¥1,050  
 ●幼児 ¥525  
 (2才以上のお子様) ※乳児

夜  
 時間制限70分  
 PM5:00~PM9:00  
 ●大人 ¥2,100  
 ●小学生 ¥1,050  
 ●幼児 ¥525  
 (2才以上のお子様) ※乳児



## 編集後記

ロゼシアターが産声を上げて十年。十年ひと昔、十二年目の本年、節目の年。「継続は力なり」の言葉あり、インタビューに登場いただいたアーティスト、寄稿いただいた文化人、本冊子の刊行にあたりご尽力いただいた諸々の皆様に改めて感謝。

そして、歴代編集担当の諸先輩方に敬意を表しつつ、本号をもって新装。「文化」に向き合い邁進し、この冊子を手にとられた方々に文化の一片を願う。

編集担当 Y  
 葉桜。つかの間の花を終え、再び吹出す淡い緑の葉。春の陽ざしの下、「やれやれ今年もどうにか咲き終えたぜ」と思っているようにも見える。毎年々々、

